ボトルユニット〈袋型根固め工法袋材〉

建技審証　NETIS掲載終了 KT-000028-VE　NNTD 1200

袋型根固め用袋材性能規定適合品
国交省性能規定適合品

建設技術審査証明
(土木系材料・製品・技術、道路保全技術)
(一財)土木研究センター
建技審証第0109号
(有効期限:2026.12.17)
※本審査証明は前田工繊株式会社
に交付されたものです。

ボトルユニット®は、ポリエステル繊維を使用したラッシェル網二重構造ネットの袋材です。現地発生の玉石・割栗石・割石やコンクリート塊などを中詰材として使用でき、根固工に要求される河床変動への追従性や、間詰工の場合の間隙へのなじみを充分に持っています。
中詰材の量に合せた1、2、3、4t用の4タイプをお選びいただけます。

●特長

1. 設置時に口絞り部(結び目)が突出せず、河川に設置した際に漂流物が引っ掛かりにくい形状です。
2. 二重構造ネットと 25mm の網目によって、数カ所破断しても中詰材が抜け出しにくい構造になっています。
3. 中詰め作業、敷設作業とも機械施工が主体で、工期の短縮が可能です。
4. 耐候性、耐薬品性、耐寒・耐熱性、また耐衝撃性に優れています。
5. ふとん篭などと比べ、錆びによる劣化が生じません。
6. 水中吊り治具を使用することで、水中での設置も可能です。

①袋材設置
(袋の底が少し浮く位に設置)

②網地を型枠に拘束

③中詰材投入

④口絞りロープ結束

⑤移動・仮置き